

Weekly Report 2022-2023



創 立 1969年4月14日
 認 認 1969年4月23日
 チャーターナイト 1969年11月9日
 発 行 IT・広報委員会

会長：遠藤直樹 / 幹事：鈴木雅博 / 会長エレクト：磯崎裕騎 / 副幹事：吉岡哲哉 / S.A.A：吉本委子

今週のプログラム	第 2520 回	7 月 15 日
クラブ協議会		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2519 回	7 月 8 日
クラブ協議会		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場 JRホテルクレメント高松



遠藤会長点鐘

鈴木幹事報告

磯崎クラブ奉仕委員長

朝倉職業奉仕委員長

岡田社会奉仕委員長

遠藤会長挨拶

・先週は激励会を催していただきありがとうございました。

たくさんの激励をいただきまして、これを肝に銘じて1年間頑張っていこうと思います。

毎日暑い日が続き大変ですね。私の会社も渇水になると仕事柄、営業を続けるにあたって支障をきたすことがあると心配しておりましたが、先週末から週明けにかけて高知の早明浦ダム付近で結構な量の降雨があり一時20%貯水量も50%を上回り少しほっとしているところであります。

今週日曜日は、ゴルフ同好会の前低田会長賞取り切りゴルフコンペがありメンバーの方9名で争いました。結果としては「お金は寂しがりや」なのかやっぱりあるところへ入って行くようです。取り切り戦は小竹さん、通常コンペは鏡原さんが優勝しました。

最後に、来週は初めての理事会ですので理事会メンバーの方はご出席をお願い致します。

鈴木幹事報告

・来週例会後に理事会を行ないます。

委員会報告

- ・親睦活動委員より
8/5に納涼家族例会を行ないますので出欠のお知らせお願いします。
- ・江島前幹事より
各委員長は前年度の年次報告をお願いします。
- ・磯崎前SAAより
ニコニコの集計出来ました。
来週には領収書発行してキャビネットに入れておきます。

出席報告

出席委員長：大西一正

会員数 /	47名	出席規準数 /	44名
出席者数 /	24名	欠席者数 /	20名
出席率 /	54.54%	ビジター /	0名
最終出席率 /	6月24日	62.505%	→ 68.75%

7月15日 今日は何の日

今日生まれの有名人

ぼん/山形出羽三山花祭/大阪港祭	1956年 瀬古利彦	1931年 深田祐介
1888年 磐梯山大爆発	1953年 小池百合子	1871年 国木田独步
1936年 東京巨人軍と大阪タイガースが初対戦	1942年 ミル・マスカラス	1606年 レンブラント

誕生花 フロックス(phlox)、花言葉は“愛に包まれて”

誕生石 ダイヤモンド(diamond)、宝石言葉は“清浄無垢”

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我らの業
 望は世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ 我等のロータリー



例会場 JRホテルクレメント高松

高松市浜ノ町1番1号
 TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのacroバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2022pdf/07-15.pdf>

事務所

高松市西の丸町10-15
 高松ホテル旅館料理協同組合内
 TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

メイクアップ

7月 8日 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 大島

ニコニコBOX

取り切り戦、優勝しました。	小竹
これから1年間クラブ奉仕よろしくお願ひします。	磯崎
上と同じく。	吉岡
水曜会優勝しました。	鏡原
新旧会長幹事慰労激励会有難うございます。 誕生日プレゼント頂きました。	岩本
先日は2次会ありがとうございました。	田中
先日のFSMには御協力有難うございました。	岩本
遅刻・早退	3件

合計 10 件

本日 の 合計 33,500 円

2022-2023 年度 累計 138,500 円

4つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実か どうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるか どうか

of the things we think,say or do

- 1 It is TRUTH ?
- 2 It is FAIR to all concerned ?
- 3 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP ?
- 4 Will it BENEFICIAL to concerned ?

「四つのテスト」はシカゴのロータリアン、ハーバート J. テーラー氏が、1932年に倒産寸前の会社を再建する際、モラル向上の方法として草案したものです。非常に効果的な方法であることが分かったので、国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい短い職業論理訓として認めています。

また、ロータリアンでない人達にも分かち合うため「四つのテスト」のポスターや、その由来を書いた小冊子を掲げたり、配布したりしています。顧客、競争業者にも、この「四つのテスト」をすべての取引の指針とするよう勧めています。

「四つのテスト」計画を地元の学校の日常生活や活動の中に導入しているところもあります。

1942年ハーバートJ. テーラー氏は「四つのテスト」を使用する権利をRIに与え、1954年彼がRI会長に就任したとき、この著作権をRIに譲りました。

2022-23年度 RI 会長テーマのロゴ



「イマジン ロータリー」。これが、ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー (RI) 会長 エレクトが発表した2022-23年度会長テーマです。ジョーンズ氏は、大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めています。

「私たちにはみんな、夢があります。しかし、その実現のために行動するか

どうかを決めるのは私たちです。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

このロゴは、オーストラリア先住民族・アボリジニの現代アート、デザイン、コミュニケーションを専門とするアーティストで、グラフィックデザイナーのリキ・サラム氏によってデザインされました。サラム氏は、メルボルンで開催される2023年ロータリー国際大会のロゴも手掛けており、二つのロゴを視覚的な共通言語で結び付けています。

ロゴに込められた意味

このロゴには、各所に深い意味が込められています。例えば、アボリジニの文化で「円」は互いにつながっていることを意味しており、「7つの点」は人をあらわすと同時に、ロータリーの七つの重点分野を表しています。丸と点を一緒にすると、航路を示す星、つまり私たちの道しるべになります。その下の太い線は、いわゆる「掘り出し棒」で、力仕事をするときに使うものです。行動を起こす人たちであるロータリーの会員にとって、物事を成し遂げるための道具を表しています。

色について

緑、紫、白の3色は、必ずしもアボリジニの文化とは関係がありません。ジョーンズRI会長は、公式行事で服装を整える際、テーマジャケットではなく、これらの色（一つでも、三つ全てでも可能）を使うよう2022-23年度ガバナーに要請しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを強調していくに当たり、私たち一人一人が着るもので自分を表現しながら、つながりを持てるようにしたかった」とジョーンズ氏は説明します。

色の解釈は何通りかあります。例えば、紫は「ポリオ根絶」、緑は新たに加わった重点分野の「環境」、そして白は私たちの中核的使命である「平和」を表しています。また、この3色を合わせると、女性参政権運動「サフラジェット」の色になります。これは、ジョーンズ氏が初の女性RI会長となることから、さりげなくその歴史に触れているのです。

次週のプログラム

第 2521 回

7 月 29 日

新入会員卓話

担当者 プログラム委員会

例会場 J Rホテルクレメント高松